

安倍元総理大臣の銃撃事件に関する声明

2022年7月8日、参議院選挙候補者の応援演説を行っていた安倍晋三元内閣総理大臣が背後から銃撃され逝去されるという事件が発生しました。ご遺族の皆様のご心痛いかばかりかとお察し申し上げますとともに、心より哀悼の意を表します。

本件は、選挙期間中に、暴力をもってその言論活動を封じ尊い人命を奪うという、基本的人権及び民主主義に対する重大な攻撃であり、社会正義を破壊する行為です。社会福祉士は、「社会福祉士の倫理綱領」において、差別、貧困、抑圧、排除、無関心、暴力、環境破壊などの無い、自由、平等、共生に基づく社会正義の実現をめざすことを明記し共有する専門職であることから、広島県社会福祉士会として、強く抗議の意思を表明します。

なお、本件の詳細については未だ多くが不明です。同倫理綱領において、社会福祉士は出自、人種、民族、国籍、性別、性自認、性的指向、年齢、身体的精神的状況、宗教的文化的背景、社会的地位、経済状況などによる差別、抑圧、支配などをなくすための活動に連帯していくものとされています。本件によって、新たな暴力と差別が生じないよう切に願い、それらを防止する活動に連帯していくことを決意し、本声明を発します。

参照：日本社会福祉士会の倫理綱領・行動規範

<https://www.jacsw.or.jp/citizens/rinrikoryo/>

2022年7月12日
公益社団法人 広島県社会福祉士会
会長 三上和彦